

<全体方針>

急速な少子高齢化の進む中、子どもから高齢者までの全世代が身近な地域で健康で安心して暮らせるよう、健康維持や介護予防の取り組みを推進し、より住みやすく活力のある地域社会の実現を目指す。

<課ごとの指導方針>

・福祉課

子どもから高齢者まで、障がいの有無や経済の状況に関わらず、住み慣れた地域で安全で安心な豊かな暮らしが続けられる共生社会の実現に向けて、地域住民や多職種と連携・協働しながら福祉サービスの支援体制の充実を図る。

・子育て支援課

すべての子どもたちの健やかな成長と子育てを支援するため、関係各課や子育て支援団体、関係機関等が連携し、支援体制の充実を図るとともに、施策の推進に努める。

・高齢者支援課

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていけるよう、高齢者を支える仕組みづくりとサービス提供体制の充実を努める。

・健康課

第2次丸亀市健康増進計画「健やかまるがめ21」の中間評価を実施し、施策や事業の改善につなげ、市民の健康づくり・疾病予防に努める。また、妊娠期から始まる切れ目ない支援において、体制の充実を図る。

・保険課

一人当たり医療費が被保険者の高齢化や医療の高度化等により増加が見込まれるなか、国保税の賦課・徴収、資格管理、保険給付、保健事業等の円滑な事業運営と医療費適正化の取り組みにより、国保運営の安定化に努める。

| 令和3年度 各課の重点的取組   |                          |                            |                      |      | 最終評価         |                                    |
|------------------|--------------------------|----------------------------|----------------------|------|--------------|------------------------------------|
| 課名<br>(連携が必要な部署) | 重点課題                     | 課題解決に向けた<br>具体的方策          | 成果目標                 | 総合計画 | 評価<br>(進捗結果) | 所見                                 |
| 福祉課              | ★障がい者基本計画、<br>障がい福祉計画・障が | ●PDCAによる計画の点<br>検及びサービス量の把 | ○事業全般の進行管理<br>の適切な実施 | 19   | C            | 各種福祉サービス提供について市内事業所や庁内外関係機関との情報共有に |

|                                   |                                    |   |   |                            |  |
|-----------------------------------|------------------------------------|---|---|----------------------------|--|
| <p>福祉課<br/>(危機管理課、防災課、高齢者支援課)</p> | <p>い児福祉計画の円滑な実施、及び地域福祉計画等の進行管理</p> | <p>握を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●障害者就業・生活支援センター、就労移行及び就労継続支援事業所、ハローワーク等との連携を図り、サポート体制を強化するなど、障害者の就労を促進する。</li> <li>●社会参加やコミュニケーションしやすい環境を促進する。</li> <li>●災害時避難行動要支援者対策として、見守り活動等に必要の個人情報共有化や要支援者への情報伝達、避難支援体制の整備を図る。</li> </ul> | <p>○就労移行支援・就労継続支援事業所などの福祉施設から一般就労への移行者<br/>15人</p> <p>○手話言語・コミュニケーション促進利用条例の施行による啓発活動の推進(HPに手話を動画で紹介等)</p> <p>○要支援者名簿の平常時開示の同意率を改善する(目標値 67%)</p> | <p>D</p> <p>C</p> <p>B</p> | <p>努め、適正に実施できている。事業全般において目立った遅れは見られない。</p> <p>令和4年3月時点における一般就労への移行者は4人である。コロナ過の厳しい環境であるが、引き続き移行に必要なサービスの提供を行っていく。</p> <p>広報まるがめに条例・手話の紹介記事を掲載した。記事に関連した問い合わせがあり効果が見られた。今後HPにも動画を掲載予定。</p> <p>令和3年11月に新システムを導入し、併せて申請書の様式をわかりやすく変更したうえで、要支援者に対して改めて郵送による勧奨を行った。令和4年2月には民生委員児童委員の協力を得て、訪問による回収に努め、現在77.1%の同意率となっている。</p> |
|-----------------------------------|------------------------------------|---|---|----------------------------|--|

|                                     |  |  |  |        |   |  |
|-------------------------------------|--|--|--|--------|---|--|
| 福祉課                                 | ★生活保護受給者の健康診査・がん検診等の受診の推進及び健康相談等への参加を呼び掛け、医療扶助の削減及び適正化対策を促進する。 | ●平成30年10月より後発医薬品使用の原則化に伴い、受給者に対して啓発を引続き行う。<br>●健康診査対象者に対して、保健師とケースワーカーが協力連携し、健康診査受診の推進や健康指導を行い、生活習慣病の早期発見に努める。 | ○後発医薬品(ジェネリック)の使用率 85%を目指す。<br>○健康診査受診率 30%を目指す。 | 20 - ③ | C | ○後発医薬品の使用率 82.4%(令和4年1月診療分)<br><br>○健康診査受診率 25.2%(令和4年3月末現在)<br><br>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ケースワーカーの訪問活動を控えているが、電話・郵便を活用し、後発医薬品使用および健康診査受診の啓発チラシを配布するなど、推進を図っている。また、ケースワーカーによる健康指導を46世帯に行った。 |
| 福祉課<br>(高齢者支援課、子育て支援課、健康課ほか、庁内関係各課) | ★重層的支援体制整備事業の推進  | ●属性や世代を問わず、断らない包括的な相談支援事業や、介護予防活動事業などの地域づくり事業、社会参加支援事業等に取組むための調査・研究  | ○各部課及び各種支援関係機関との連携強化を図るための中核となる支援チームや調整会議の整備     |        | C | コロナ禍の影響もあり、移行準備が遅れているが、香川県社会福祉協議会主催の研修(リモート)に関係各課の担当者が参加するなど機運醸成を図っている。令和4年度の移行準備着手を予定している。  |
| 子育て支援課<br>(健康課・学校教育課・幼保運営)          | ★第2期「丸亀市こども未来計画」に基づく施策の推進                                      | ●計画に記載した事業の着実な実施   | ○事業全般の進行管理の適切な実施                                 | —      | C | 計画に記載した事業について適切に実施した。  |

|                             |  |  |   |       |   |  |
|-----------------------------|--|--|---|-------|---|--|
| 子育て支援課                      | <p>★ファミリー・サポート・センター事業や病児・病後児保育などの子どもを安心して育てられる支援制度の充実</p> <p>【重点プロジェクト3】</p> | <p>●受託事業者と連絡を密にすることによる支援の充実</p>  | <p>○ファミリー・サポート・センター事業は会員数1,000名以上の維持と質的な充実</p> <p>○病児・病後児保育は利用者数に応じた受入体制の確保</p> | 1-③-2 | C | <p>○ファミリー・サポート・センター事業の会員数1,137名(2月末現在)</p> <p>○病児・病後児保育の年間利用者数は、コロナ以外の感染症の影響により昨年度より増加した。南部地域への新規施設については検討を続ける。</p>  |
| 子育て支援課<br>(健康課・学校教育課・幼保運営課) | <p>★子育て支援総合相談窓口(まる育サポート)の充実</p> <p>【重点プロジェクト6】</p>                           | <p>●子育て家庭の相談全般について各支援機関と連携しながら対応・指導を行う「子ども家庭総合支援拠点」の充実</p>   | <p>○関係機関による情報共有を推進</p> <p>○相談員の資質向上</p> <p>○相談対応の向上</p>                         | 1-⑥-1 | C | <p>あだあじお・健康課・家庭児童相談室による定例会を開催し、情報共有及び連携強化を図った。</p>   |
| 子育て支援課<br>(人権課)             | <p>★DV被害者支援及び児童虐待防止の推進</p> <p>【重点プロジェクト8】</p>                                | <p>●要保護児童対策地域協議会の開催及び関係機関との情報共有と連携強化</p> <p>●市広報や街頭キャンペーンなどによる啓発活動の実施</p> <p>●DVネットワーク会議を活用し、関係機関と</p> | <p>○児童虐待に係る事故の未然防止と早期対応</p> <p>○児童虐待防止に向け</p>                                   | 1-⑦-1 | C | <p>○要保護児童対策地域協議会の実務者会議に医師会が参画し、連携強化を図った。他に、個別ケース会議を随時開催した。</p> <p>○県子ども相談センター等の関係機関と連携し、支援に取り組んだ。</p> <p>○県と連携し、児童虐待防止の周知・啓発を目的にお城のライトアップ(オレンジ色)を令和3年11月15日～11月30日</p> |

|                       |   |   |  |        |   |   |
|-----------------------|---|---|--|--------|---|---|
|                       |   | の連携を強化                                    | た啓発活動の推進<br>○DV被害者に対する支援の充実                    |        |   | まで実施<br>○DV対応の研修会に参加し、資質の向上に取り組んだ。  |
| 子育て支援課<br>(総務課・学校教育課) | ★子どもの貧困対策の推進<br>【重点プロジェクト9】                 | ●子どもの居場所事業にかかる取組の推進                       | ○日本財団が推進する第3の居場所事業への協力・支援<br>○こども食堂への支援方法の検討   | 1-⑧-1  | C | ○令和3年4月に2か所目の施設を開設し、日本財団と事業実施団体と連携を図った。<br>○こども食堂の開設・運営の補助については、今年度から月2回以上の開催を補助要件とし、2件の利用があった。 |
| 高齢者支援課                | ★高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の円滑な実施<br>(在宅老人福祉サービスの充実) | ●計画推進のための体制づくりを行い着実に推進していく。               | ○地域包括ケアシステム推進協議会の開催:2回<br>○地域密着型サービス運営委員会:随時開催 | 18-②-2 | C | ○地域包括ケアシステム推進協議会を1回開催した。(書面開催)<br>○地域密着型サービス運営委員会を2回開催した。(内1回書面開催)                              |
| 高齢者支援課                | ★高齢者移動手段確保事業の推進<br>【重点プロジェクト(No.44)】        | ●高齢者の移動手段を確保するため互助による助け合い事業をコミュニティに広げていく。 | ○実施地区:7コミュニティ                                  | 18-②-2 | C | ○高齢者の移動手段確保事業実施コミュニティ:10月より6か所運行開始、11月より1か所運行開始した。  |

|                     |                                      |  |  |                        |   |   |
|---------------------|--------------------------------------|--|--|------------------------|---|---|
| 高齢者支援課              | ★医療・介護連携の推進<br>【重点プロジェクト(No. 43)】    | ●まんでネット(丸亀市医療介護連携支援システム)を活用し、医療・介護情報の共有を図り、多職種連携を推進する。                   | ○医療介護情報共有システムへの登録者数: 600人<br>○情報共有の部屋: 280室                          | 18-①-1                 | C | ○登録者数: 648人<br>○情報共有の部屋: 259室<br>引き続き推進していきたい。<br>○在宅医療介護連携支援センター等と連絡会を開催し、連携の推進に努めている。                                       |
| 高齢者支援課              | ★生活支援体制整備事業の推進<br>【重点プロジェクト(No. 45)】 | ●社会福祉協議会と協働で、既に取組まれている「たすけあいサービス事業」や地域の助け合い等も活用して、コミュニティ単位での仕組みづくりを推進する。 | ○協議体の設置: 12コミュニティ<br>○NPOや地縁組織などによる助け合い事業の実施: 7コミュニティ                | 18-②-3                 | C | ○協議体の設置: 7コミュニティ<br>○助け合い事業実施: 5コミュニティ<br>○アドバイザーを招き、各コミュニティの生活支援活動実践報告会を開催し、意見交換会を行った。それをもとに新しい地区への動機付けを行い、事業実施に繋げていく。       |
| 高齢者支援課              | ★一般介護予防事業の充実<br>【重点プロジェクト(No. 46)】   | ●「元気いっぱい!長生き体操」の実施を推奨し、地域づくりによる住民の自主的な介護予防を推進する。                         | ○「元気いっぱい!長生き体操」実施場所数: 60か所、参加実人数: 850人                               | 18-④-1                 | C | ○実施場所: 62か所<br>○新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛している場所があるが、新規開始も6か所あり、今後も全地域で推進していく。   |
| 健康課<br>(庁内会議関係 20課) | ★第2次丸亀市健康増進計画「健やかまるがめ21」の推進          | ●アンケート結果や統計データ、ヒアリング調査等における検証・評価における中間見直しの実施<br>●無関心層へのアプローチ、きっかけづくりの    | ○市民会議開催: 6回<br>庁内会議開催: 2回<br>保健医療推進委員会の開催: 3回<br>○健(検)診における初回受診者数の増加 | 17-①<br>17-③-1<br>17-④ | C | ○市民会議3回、庁内会議2回、保健医療推進委員会2回を開催し、中間見直しによる「健やかまるがめ21」後期計画を策定<br>○健(検)診における初回受診者: 5,916人(15%)(R4.3.25現在)<br>○健康相談249回実施、相談者2,151人 |

|                         |  |   |   |                        |   |  |
|-------------------------|--|---|---|------------------------|---|--|
|                         |  | <p>推進</p> <p>●健幸 10 か条の周知啓発及び、重点項目(4. 事故(感染症)から身を守る日 5. ごはんを楽しむ日 7. 仲良くつながる日)を推進する。</p> | <p>○健康相談における初回相談者の増加</p> <p>○地区での健康教育及び全コミュニティ誌での健幸 10 か条の周知啓発</p>            |                        |   | <p>のうち初回相談者 749 人(R4.3.25 現在)</p> <p>○健幸 10 か条重点項目の啓発用リーフレットを作成し、地区組織・関係機関と連携し広く市民に周知啓発を実施、また全コミュニティ誌に健幸 10 か条を掲載し周知啓発を実施</p> <p>○健康だより(4月)元亀くんだより(12月)の広報折り込みで啓発を実施</p> |
| 健康課<br>(庁内関係 5 課)       | <p>★食育による健康増進の実現</p> <p>【重点プロジェクト (No.42)】</p>   | <p>●第 2 次丸亀市食育推進計画の中間評価・見直しの実施</p> <p>●市民の食育推進のための啓発活動</p>                              | <p>○食育ネットワーク会議開催:2 回</p> <p>保健医療推進委員会の開催:3 回</p> <p>○食育ネットワーク会議の開催及び連携の充実</p> | 17-⑤                   | C | <p>○食育ネットワーク会議開催:3 回</p> <p>・食育推進活動の現状や課題、取組みについて共有し、活動連携を充実</p> <p>・食育推進計画の中間評価及び後期計画の作成</p>  |
| 健康課<br>(学校教育課)<br>(保険課) | <p>★小児生活習慣病対策の推進</p> <p>【重点プロジェクト (No.41-1)】</p> <p>★糖尿病等予防対策の推進</p> <p>【重点プロジェクト (No.40-1)】</p> | <p>●子供の頃からの正しい生活習慣の定着や、働く世代や若年層の市民が健(検)診受診や生活習慣改善等の健康行動につながるよう、地域での健康教育・健康相談を推進する。</p>  | <p>○健康教育・健康相談の件数</p> <p>・小児生活習慣病予防についての健康教育の実施</p> <p>・保護者(若い世代)の参加者数の増加</p>  | 17-③-2<br><br>17-②-1,2 | C | <p>○健康教育・健康相談の件数</p> <p>・健康教育 1,613 件 (2 月末現在)</p> <p>・健康相談 10,709 件 ( " )</p> <p>母子の健診、地域の子育て広場等を通じて、家族ぐるみで良い生活習慣が持てるよう保健指導や周知啓発を実施</p>                                 |

|                         |   |   |  |                               |          |   |
|-------------------------|---|---|--|-------------------------------|----------|---|
| <p>健康課<br/>(子育て支援課)</p> | <p>★妊娠期からの切れ目のない母子保健対策の推進</p>   | <p>●安心して子どもを産み、健やかに育てることができるよう「ハッピーサポート丸亀」に取り組む。<br/>●受動喫煙予防のための健康教育、個別支援の充実を図る。</p>  | <p>○妊婦の全数面接<br/>・アンケート及びサポートプランの提案実施率100%<br/><br/>○妊娠届出時、乳幼児健診時の指導実施率100%</p>             | <p>1-①-1,2</p>                | <p>C</p> | <p>○サポートプラン作成実施率:100%<br/><br/>○妊娠届出時、乳幼児健診時の受動喫煙予防の指導実施率:100%</p>  |
| <p>保険課<br/>(健康課)</p>    | <p>★高医療費の要因の一つになっている糖尿病等の重症化予防などの医療費適正化対策の推進<br/>【重点プロジェクト<br/>(No.40-2)】</p> | <p>●第2期データヘルス計画(H30～R5)に基づき、健康・医療情報等の分析結果から健康課題を抽出して、優先順位を付けて効果的な事業実施(糖尿病性腎症重症化予防等)を推進していく。<br/>●後発医薬品普及策の実施<br/>差額通知の発送、希望シール・保険証ケースの配布等による周知・啓発を実施する。</p> | <p>○一般被保険者一人当たり保険給付費:<br/>前年度比+2%以内<br/>※事業年報から算出<br/><br/>○後発医薬品普及率(数量ベース)<br/>※80%以上</p> | <p>20-③-3<br/><br/>20-③-2</p> | <p>C</p> | <p>○一般被保険者一人当たり保険給付費:<br/>前年度比+7.08%<br/>(令和3年3月～令和3年11月診療分)<br/>レセプトデータと特定健診データを組み合わせた分析を行い、糖尿病性腎症重症化予防に向けた重症化予防プログラム参加者20人に保健指導を行っている。<br/>○後発医薬品普及率(数量ベース)78.0%<br/>(令和3年12月診療分)<br/>4月の被保険者証の送付時に後発医薬品普及啓発を行った。また、被保険者に年間2回、後発医薬品に変更した場合の差額通知を送付した。</p> |



|                      |                   |   |                              |               |          |   |
|----------------------|-------------------|---|------------------------------|---------------|----------|---|
| <p>保険課<br/>(税務課)</p> | <p>★国保税収納率の向上</p> | <p>●ペイジーを活用した口座振替の推進、資格証明書・短期保険証発行及び居所不明者・社保離脱者の資格喪失手続等を実施する。</p> | <p>○現年一般分収納率<br/>93.0%以上</p> | <p>20-③-1</p> | <p>B</p> | <p>現年一般分 収納率 83.84%<br/>(令和4年2月末現在)<br/>※前年同月比 +0.41%</p> |
|----------------------|-------------------|---|------------------------------|---------------|----------|---|